

Press Release

気仙沼信用金庫と「国立大学法人東京海洋大学との 産学連携協力に関する協定」の締結について

気仙沼信用金庫と国立大学法人東京海洋大学は、令和元年10月31日（木）、産学連携協力に関する協定の調印式を執り行いました。

【調印式】

日 時：令和元年10月31日（木）16：30

場 所：東京海洋大学 品川キャンパス本部管理棟役員会議室

出席者：東京海洋大学 竹内 俊郎 学長（締結者）他3名
気仙沼信用金庫 菅原 務 理事長（締結者）他2名

【協定の概要】

目 的：気仙沼信用金庫営業エリア内の中小企業を対象として、地域社会における技術開発、技術教育等を支援するとともに、新事業の創出等地域の産業振興に寄与することを目的とする。

内 容：①民間企業等との共同研究、受託研究等

②技術相談

③科学技術情報に関する講演会、セミナー、見学会等

④大学発ベンチャー等新事業創出のための技術移転

⑤その他目的達成のための必要事項

【締結の経緯】

気仙沼信用金庫では東日本大震災以降、NPO や公益財団法人、全国の信用金庫とのネットワークを活用し、復旧はもとより地域事業者の販路開拓や営業力向上に支援を続けてきました。

また、東京海洋大学では平成 24 年 3 月 20 日に気仙沼市に「三陸サテライト」を設置し、大学の三陸沿岸地域の窓口として、また、所属する研究者等が三陸地域で活動を行う際の拠点として地域に密接に連携し、被災地復興支援に係るニーズに沿った教育研究の推進を図って参りました。

特に気仙沼信用金庫が東京東信用金庫と進めている「地産都消プロジェクト」においては、東京海洋大学もそのプロジェクトの一員として、サテライトオフィスのTV会議システムによる定期的な打合せや墨田区園児を対象とした魚食普及イベント「おさかな大好き！」の開催等で多大なる協力をいただいております。

このような背景を踏まえ、東京海洋大学と産学連携協力に関する協定を締結し、地域の中小企業が抱える課題解決のためにも取組んでいくこととしました。

【今後の取組みについて】

今回の協定締結は、信用金庫が中小企業の課題を掘り下げ、大学につなぐことで、学術的な見地から、商品の品質向上や生産工程の見直し、省力化などの支援が期待でき、地元事業者への力強い支援に繋がるものと考えております。

気仙沼信用金庫と東京海洋大学は、今回の協定を機に、より一層『産学官金』の連携を強固なものとし、地域経済の発展のため全力を尽くしていく所存でございます。



菅原理事長（左）と竹内学長（右）



左から藤村執行役員、井手常勤理事、菅原理事長、東京海洋大学 竹内学長、黒川理事、堀内副学長、勝川准教授

以上

国立大学法人東京海洋大学 問い合わせ先

【発信元】 広報室

TEL : 03-5463-1609 E-mail : so-koho@o.kaiyodai.ac.jp

【連携協定に関する問い合わせ】 研究推進課

TEL : 03-5463-4197 E-mail : ke-ken@o.kaiyodai.ac.jp

気仙沼信用金庫 問い合わせ先

【発信元・連携協定に関する問い合わせ】 復興支援部

TEL : 0226-22-5899 E-mail : s1175002@facetoface.ne.jp